株式会社 塚本無線

かんたん設定

# DVR マニュアル

# DA3・4シリーズ

塚本無線　サポートページ

※困ったときはこちらをご参照ください ▶

DA3・4 シリーズ Ver.260427

## 【 映像が見れない！そんな時の解決策 】

この度は本製品をご購入いただき誠にありがとうございます。

お手持ちのモニター又はテレビとご購入の録画機をHDMIまたはVGAケーブルで接続する場合、

モニター又はテレビの解像度が、録画機の初期設定された解像度 (1920×1080) に対応していな

い場合、映らないことがあります。

お手持ちのモニター又はテレビの解像度（画素数）を、ご確認ください。

例えば、SHARP AQUOS 液晶テレビ゛ LC-32H10の場合、1366×768が最大解像度(画素数)です。

実際に映像が表示されなかった場合は、映像の表示できる別のモニター（PC用推奨）などを

使用して、録画機本体の解像度を変更してください。解像度の変更方法は、取扱説明書をご参照ください。

※ご購入の録画機の解像度に合ったモニターのご使用をお薦めします。

# 初めに

このたびは、塚本無線製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

なお、お読みになった後はいつでもご覧いただけますよう、大切に保管してください。

# 目　次


■ 接続例 …… P.01

■ ログイン方法 …… P.02

■ 常時録画設定 …… P.03

■ モーション録画設定 …… P.06

■ 録画データ再生 …… P.09

■ ビデオクリップ　バックアップ …… P.11

■ ログイン初期パスワードの変更 …… P.12

■ 携帯電話監視 …… P.13

■ QRコード表示方法 …… P.14

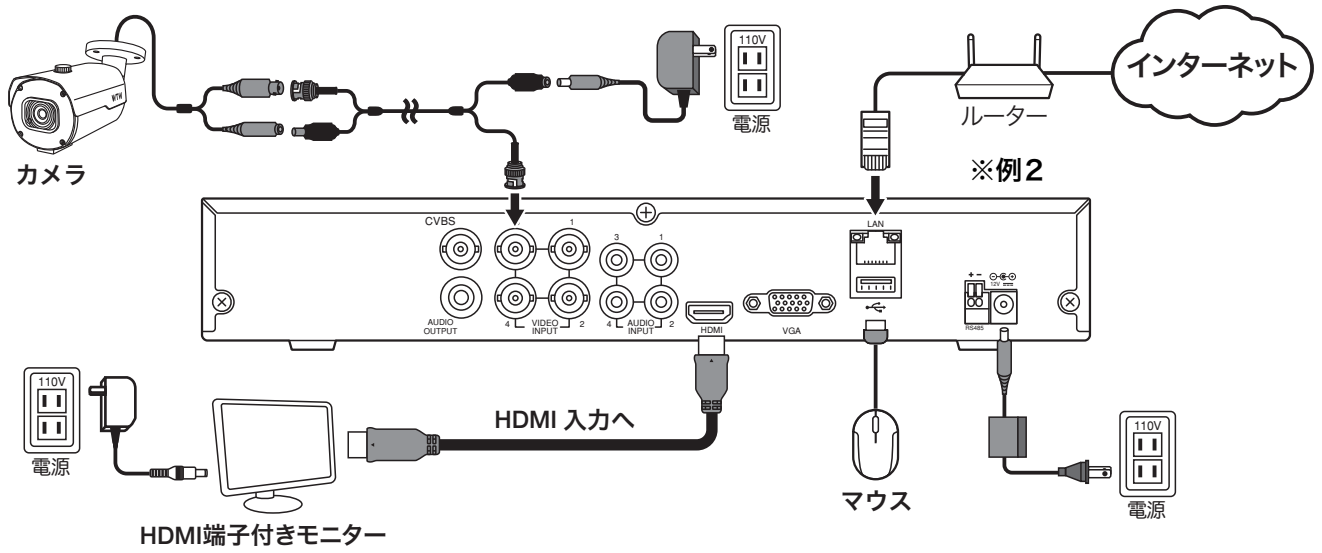
■ ライブ画面を見る …… P.15

■ パソコンから遠隔監視する場合 …… P.15

補足: IP カメラ接続方法 …… P.16

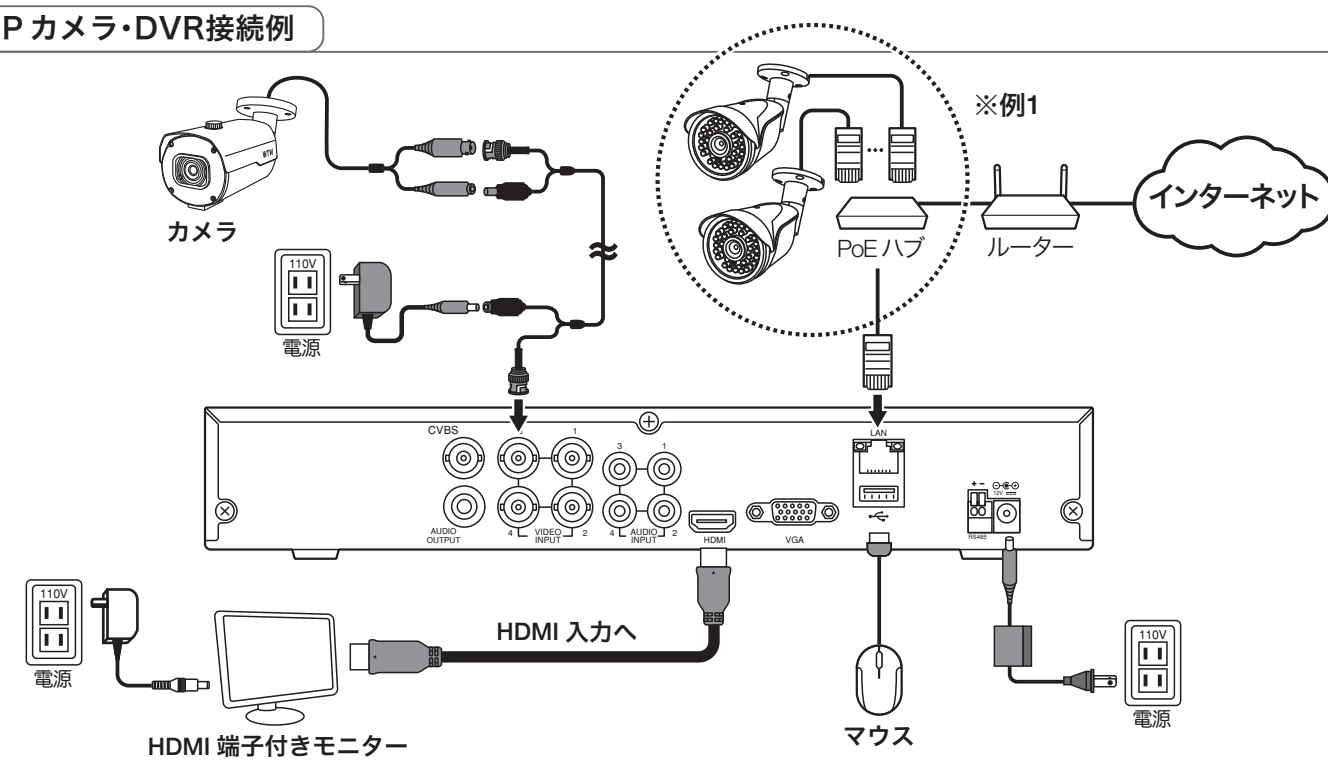
# 接続例

## ◆AHDカメラ・DVR接続例




- 図では1台のカメラで紹介してありますが、2 ~ 16台接続時は各ポートに接続してください。
- 遠隔操作を行う場合、LAN端子にLANケーブルを接続してください。
- モニターはHDMI接続の他に、VGA接続もできますが、画質が落ちますので、
  1920×1080 以上の解像度のモニターへHDMIケーブルで接続することをお勧めします。

## ◆ IP カメラ・DVR接続例




AHDカメラ以外にIPカメラ接続時は、PoEハブを用意して頂き、例1のように、カメラを接続後、本体背面のLAN1のイーサーネット端子に接続してください。
接続方法は、P16【補足】を参照してください。

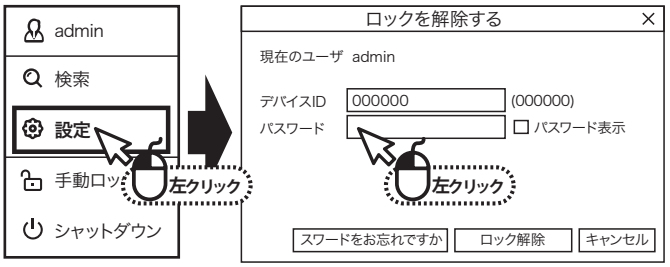
# ログイン方法

■ 本製品は、ロック状態・各種設定・再生・バックアップ等を行う際にログイン画面が表示されます。
ログイン方法は、下記の手順でログインできます。

## 1

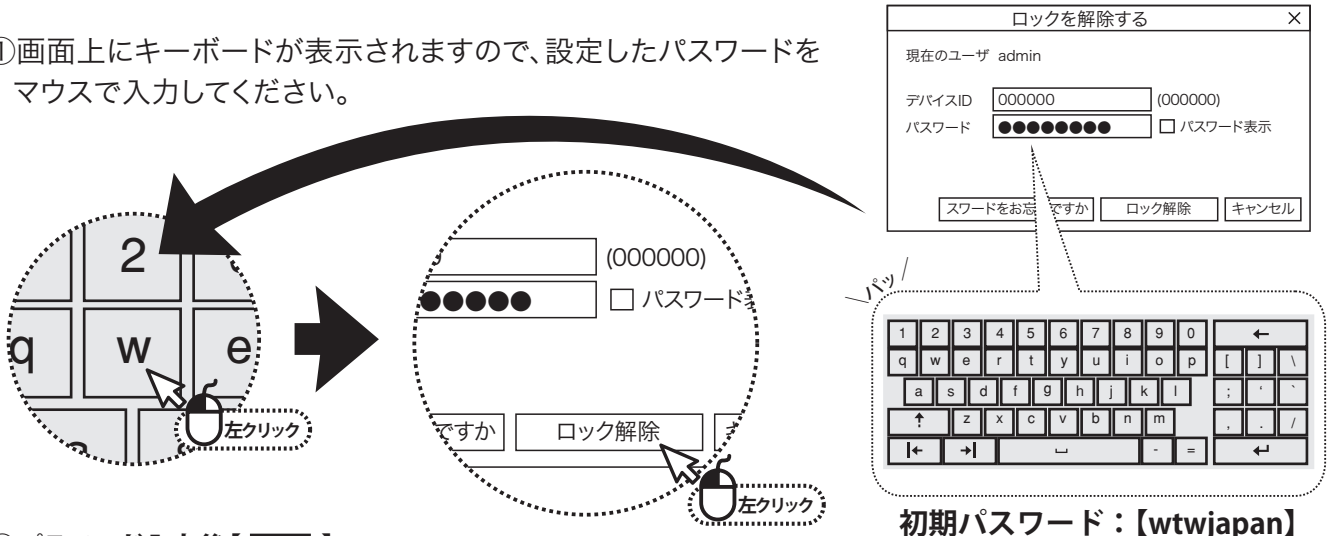
ライブ画面の状態から、
マウスで各メニュー操作を行うと
ログイン認証画面が表示されます。

パスワードの入力欄を 左クリック して選択します。




## 2

①画面上にキーボードが表示されますので、設定したパスワードを
マウスで入力してください。




**①パスワード入力後【 ↵ 】左クリック**

**②入力後【ロック解除】を左クリック**

**初期パスワード：【wtwjapan】**

②入力が出来ましたら、【 ↵ 】ボタンを 左クリック し、【ロック解除】を 左クリック します。
入力したパスワードが正しければ、選択した操作画面が表示されます。

### ⚠ 必ずお読みください

セキュリティ上、初期状態のまま使用するのは
**大変危険**ですので、【P.12ログイン初期パスワードの変更】の方法でパスワード変更を必ず行ってください。

# 録画する（常時録画設定）※モーション録画の設定は P.06 へ

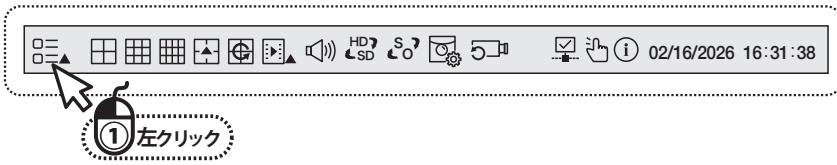
■ 本製品は、画質や録画のコマ数など設置現場に応じた様々な設定ができます。
常時録画は、24 時間常に録画を行う設定になっています。

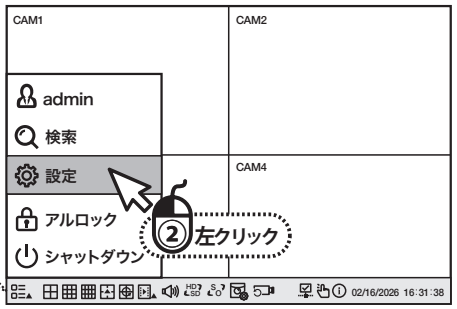
## 1

マウスのカーソルを画面下部に移動すると、タスクバーが表示します。

①スタートメニュー【 】を 左クリック

②【設定】を 左クリック するとメニュー画面が表示されます。




## 2

③【録画】を 左クリック

④【録画】を 左クリック

⑤【録画】を 左クリック

⑥各チャンネルの録画欄にチェックを入れます。

⑦【メインストリーム】を選択します。

**注意：ストリームモードは、メインストリームを選択してください。**
**録画時間の延長の為です。**

⑧【適用】を 左クリック し保存します。
場合によってはログイン認証画面が表示されます。

※ログイン方法は
【P02ログイン方法】を参照

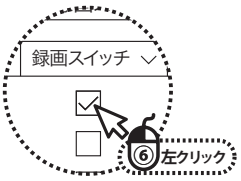
**補足：初期設定では、録画チェックはONになっています。**

**③録画を選択**

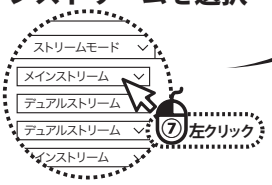
**④録画を選択**

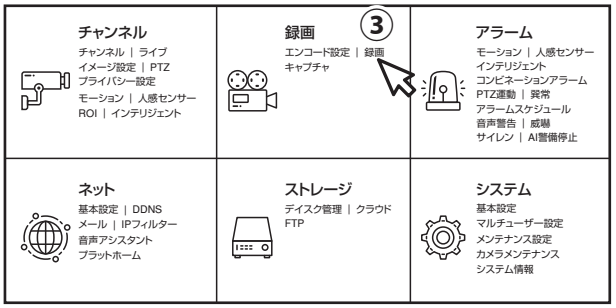
**⑤録画を選択**

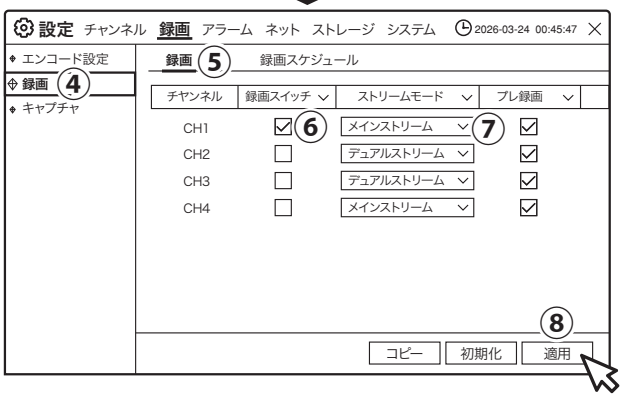
**⑥各チャンネルの録画欄**




**⑦メインストリームを選択**




**設定が完了したら【適用】を 左クリック して下さい。**

## 3

⑨【録画スケジュール】

を 左クリック します。

⑩設定したいチャンネルを選択します。

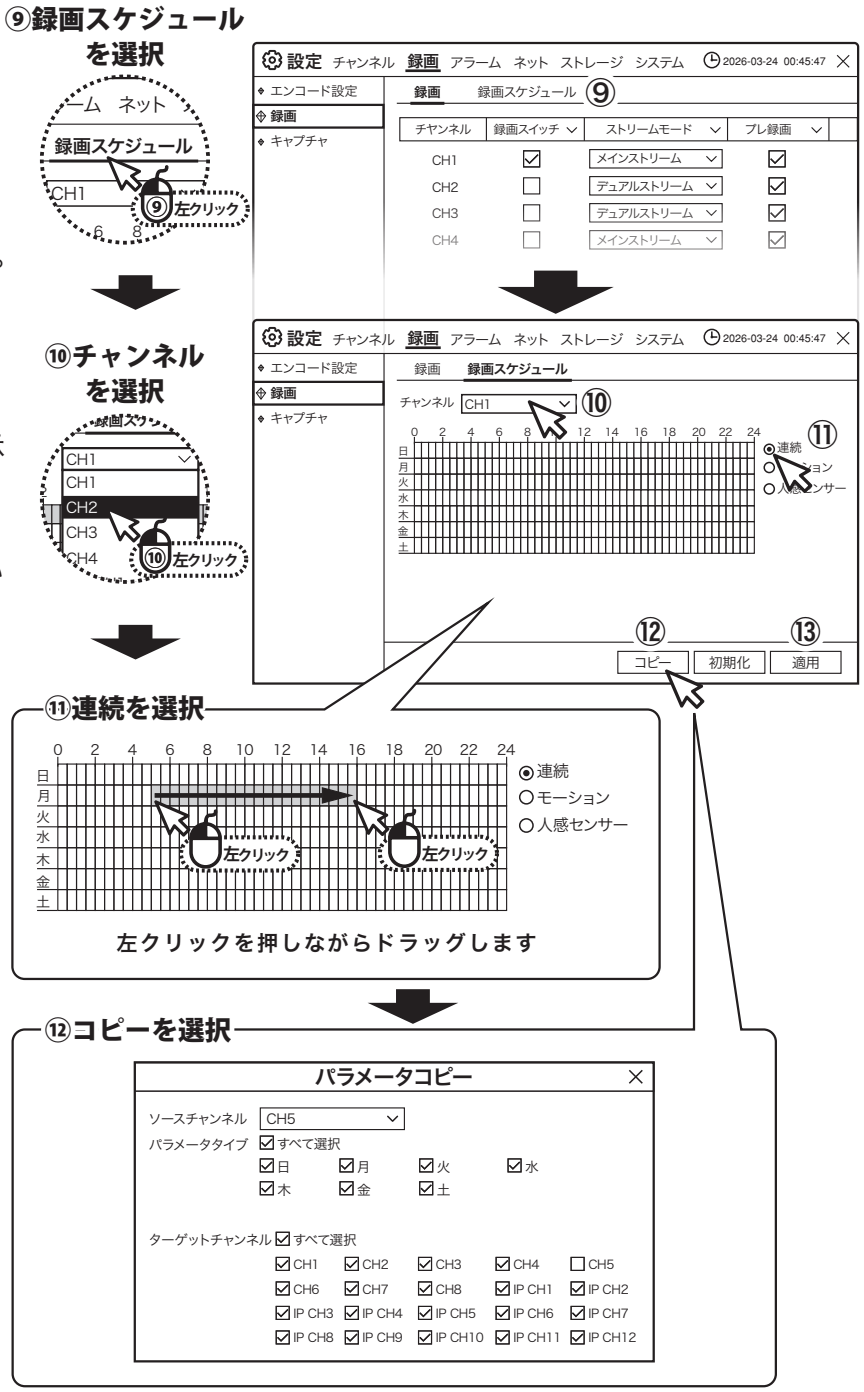
⑪【連続】にチェックを入れ、0 時から、24時までをマウスでドラッグすることでマス目に常時録画の緑色で表示されます。

⑫他のチャンネルを同様に設定を行います。
設定した内容を他チャンネルも同様に設定する場合、コピーを利用すると素早く設定可能です。

【コピー】を 左クリック し、設定したいチャンネルを選択します。

⑬【適用】を 左クリック で保存します。

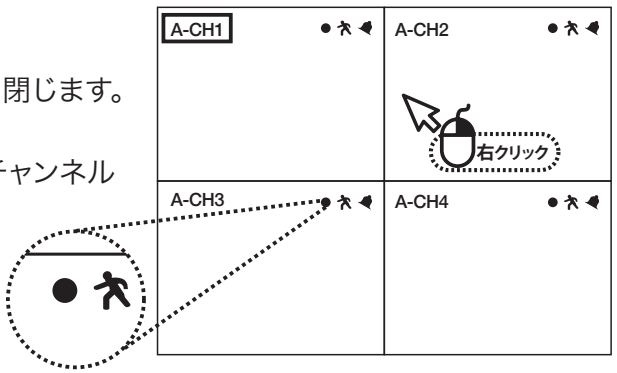
**補足：初期値設定は常時録画が設定されています**




## 4

メニュー画面以外の所を 右クリック で【 メニュー 】画面を閉じます。

ライブ画面の状態に戻りましたら、常時録画を設定したチャンネルの右上に赤い丸【●】のアイコンが常に表示されます。
表示されていれば、設定完了です。



## ワンポイントアドバイス

### ● 録画画質の設定

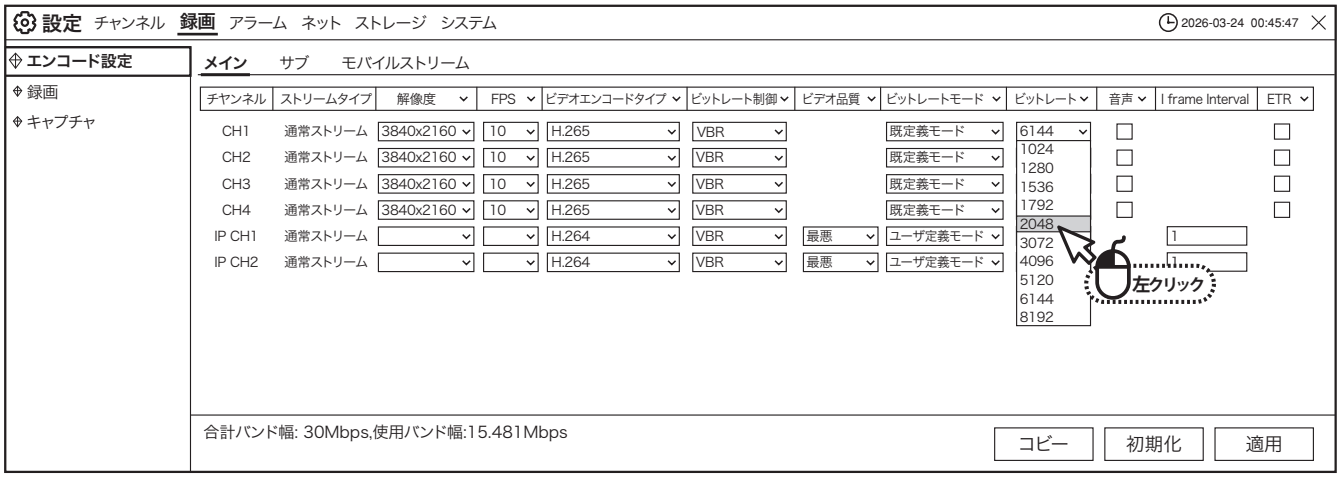
推奨設定：【ビットレート】 2048
【フレーム数】 10FPS

### ● 録画画質は、基本は高画質で録画をすることをお勧めします。

### ● 録画時間の目安

※2TBのHDDで計算
・800万画素のカメラ4台
・10FPS
・H.265
・常時録画
・ビットレート（2048）
・VBR
上記条件で、約22日間録画可能です。

フレーム数、カメラの台数で録画時間が変わります。
（画面上の変化が激しい場合は、録画時間に変動があります。）




**【※録画データの空き容量がなくなると、自動的に最も古い時間から上書きされます。】**

# 録画する（モーション録画設定）※常時録画の設定は P.03 へ

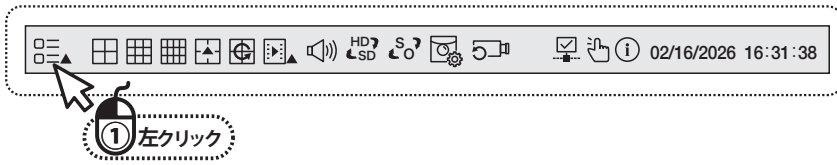
■ モーション録画とは、画面の動きを検知して録画する設定です。
動きを検知してから動きが終わるまでを録画しますので、ハードディスク容量の節約ができます。

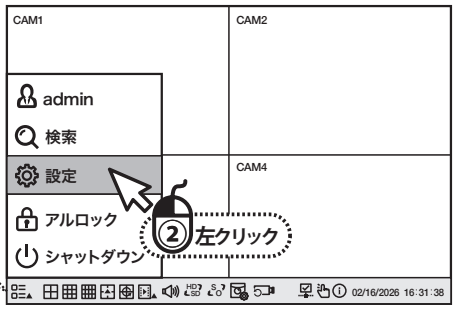
## 1

マウスのカーソルを画面下部に移動すると、タスクバーが表示します。

①スタートメニュー【 】を 左クリック

②【設定】を 左クリック するとメニュー画面が表示されます。




## 2

③【録画】を 左クリック

④【録画】を 左クリック

⑤【録画】を 左クリック

⑥各チャンネルの録画欄にチェックを入れます。

⑦【メインストリーム】を選択します。

**注意：ストリームモードは、メインストリームを選択してください。**
**録画時間の延長の為です。**

⑧【適用】を 左クリック し保存します。
場合によってはログイン認証画面が表示されます。

※ログイン方法は
【P02ログイン方法】を参照

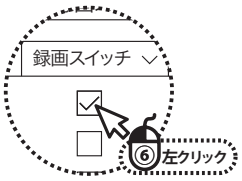
**補足：初期設定では、録画チェックはONになっています。**

**③録画を選択**

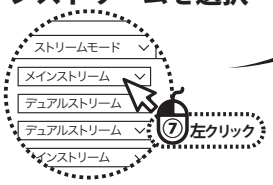
**④録画を選択**

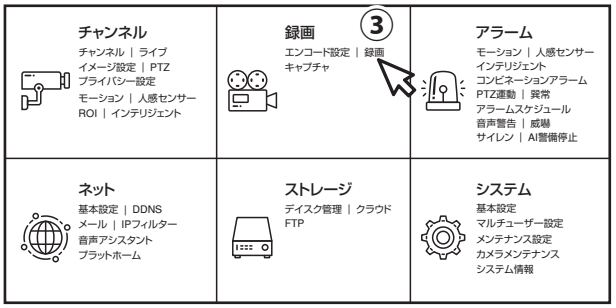
**⑤録画を選択**

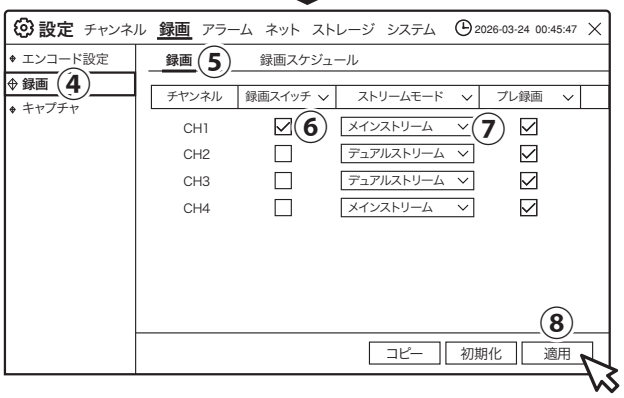
**⑥各チャンネルの録画欄**




**⑦メインストリームを選択**




**設定が完了したら【適用】を 左クリック して下さい。**

## 3

⑨【録画スケジュール】

を 左クリック します。

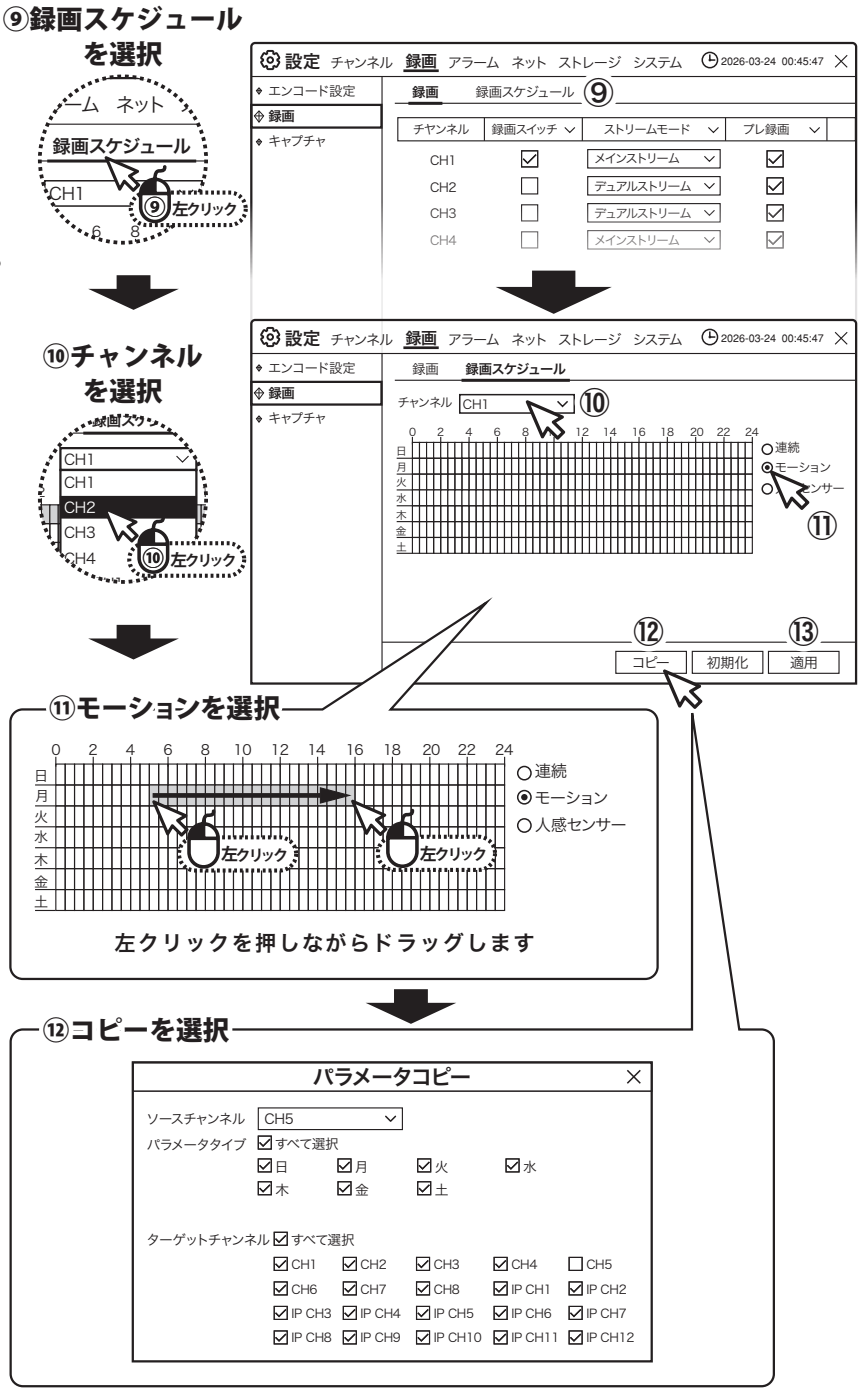
⑩設定したいチャンネルを選択します。

⑪【モーション】にチェックを入れ、
0 時から、24時までをマウスで
ドラッグすることでマス目に
モーション録画の黄色で表示されます。

⑫他のチャンネルを同様に設定を行います。
設定した内容を他チャンネルも同様に設定する場合、コピーを利用すると素早く設定可能です。

【コピー】を 左クリック し、設定したいチャンネルを選択します。

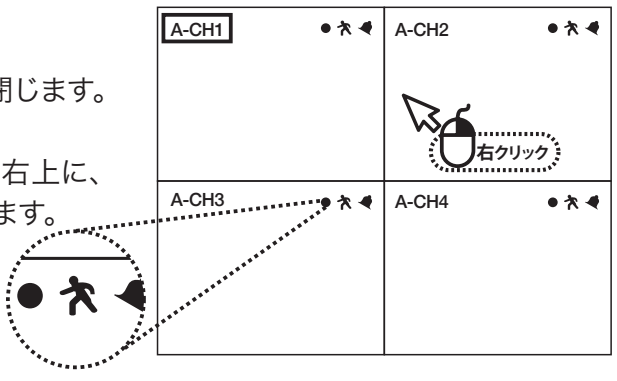
⑬【適用】を 左クリック で保存します。




## 4

メニュー画面以外の所を 右クリック で【メニュー】画面を閉じます。

ライブ画面の状態に戻りましたら、設定したカメラ画面の右上に、
画面に動きが生じた時【 】が表示すれば設定されています。



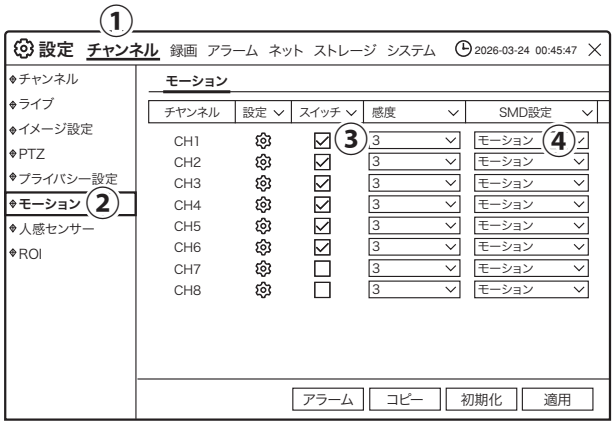
## ■ モーション検知の動作設定

①【チャンネル】を 左クリック

②【モーション】を 左クリック

③希望のチャンネルの【スイッチ】に【☑】を入れます。

④【モーション】の中に、歩行者・自動車・歩行者＆自動車を選択することでより精度を高める事が出来ます。




## ワンポイントアドバイス

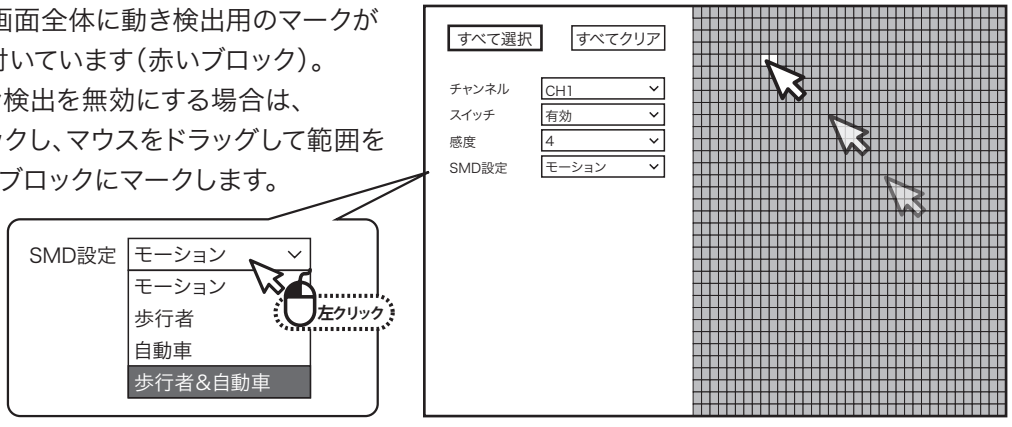
### ● モーション検知録画について

モーション録画は、画面上に動きが生じた時に録画を開始するため、
変化が激しい場所のご利用には向かない設定です。
例）木や風で動くことが多い場所、車や人が多く往来する道、電光掲示板など光が映る場所など

### ● エリアを設定することでより精度の高いモーション検知が可能です

設定：【⚙】アイコンをクリックし、設定ページに追加します。

モーション検知エリア: 画面全体に動き検出用のマークが付いています（赤いブロック）。
特定の領域でモーション検出を無効にする場合は、
グリッドカーソルをクリックし、マウスをドラッグして範囲を
強調表示し、領域を透明ブロックにマークします。




SMD設定: 歩行者・自動車・歩行者＆自動者を選択する事で誤動作を軽減する事ができます。
設定が完了したら、マウスの右ボタンをクリックして戻るには【保存】をクリックしてください
エリア設定が有効です

## ⚠ 注意

検知範囲がカメラから約5mが理想です。離れるほど不安定になります。
カメラから対象物までの距離や他の要因でエリア外でも反応する場合があります。

# 録画データの再生

■ 本機では、録画データをカレンダーから日付を選択し、タイムラインで再生したい時間を選択する方法を説明します。

## 1

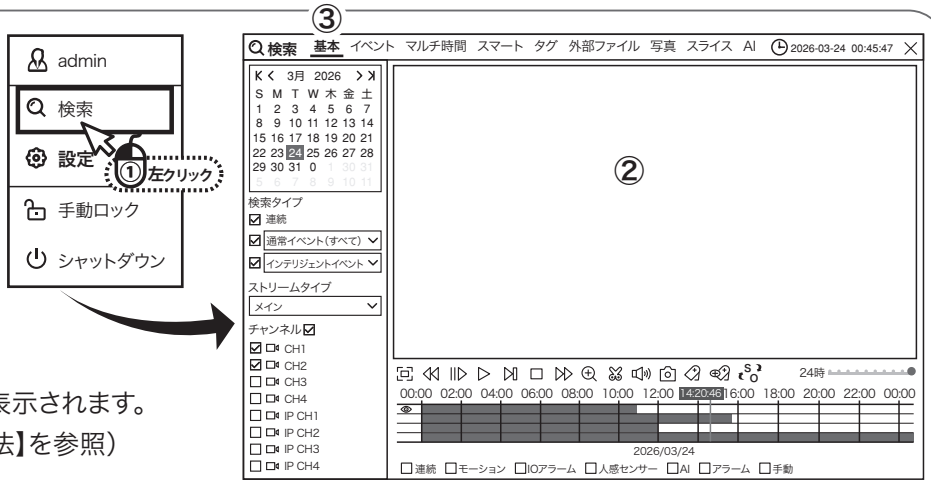
①スタートメニューから

【検索】を 左クリック します。

②検索画面が表示されます。

③【基本】を 左クリック します。

場合によってはログイン認証画面が表示されます。
（※ログイン方法は【P.02 ログイン方法】を参照）




## 2

①再生したい日付を、カレンダーから選択します。
再生可能な日付には赤下線が表示されますので、再生したい日付を、左クリック して指定します。

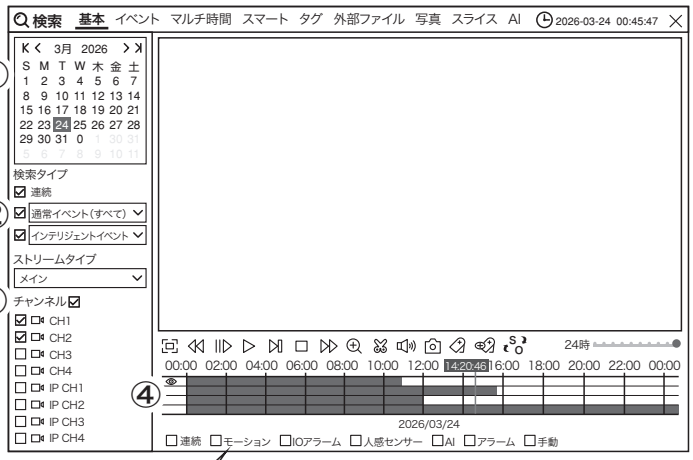
②検索タイプで【連続】を選択します。

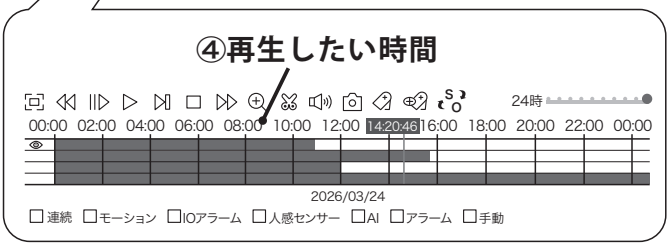
③再生するチャンネルボタンを選択します。

**※注意※ メモリーに限界があるため高画質での再生時に表示できるチャンネル数が変わります。**

④再生したい時間を、タイムラインから選択します。再生可能な時間は色付けされてタイムラインに表示されます。

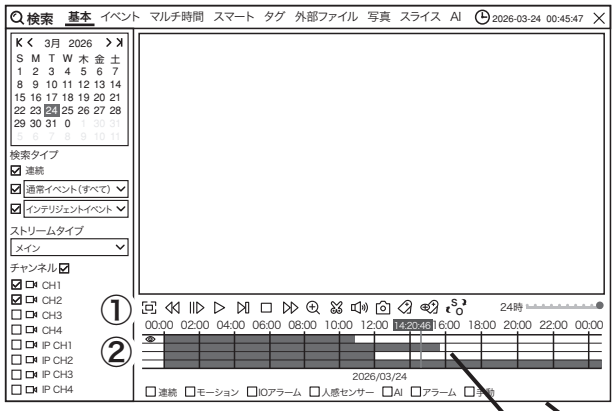
⑤色付けされたタイムラインから再生したい時間を、左クリック すると、その時間に録画データーが再生されます。



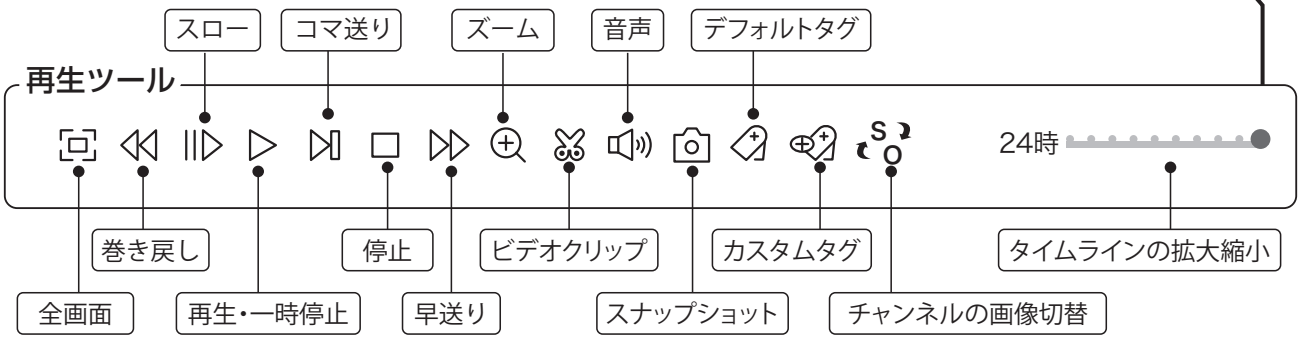



## 3

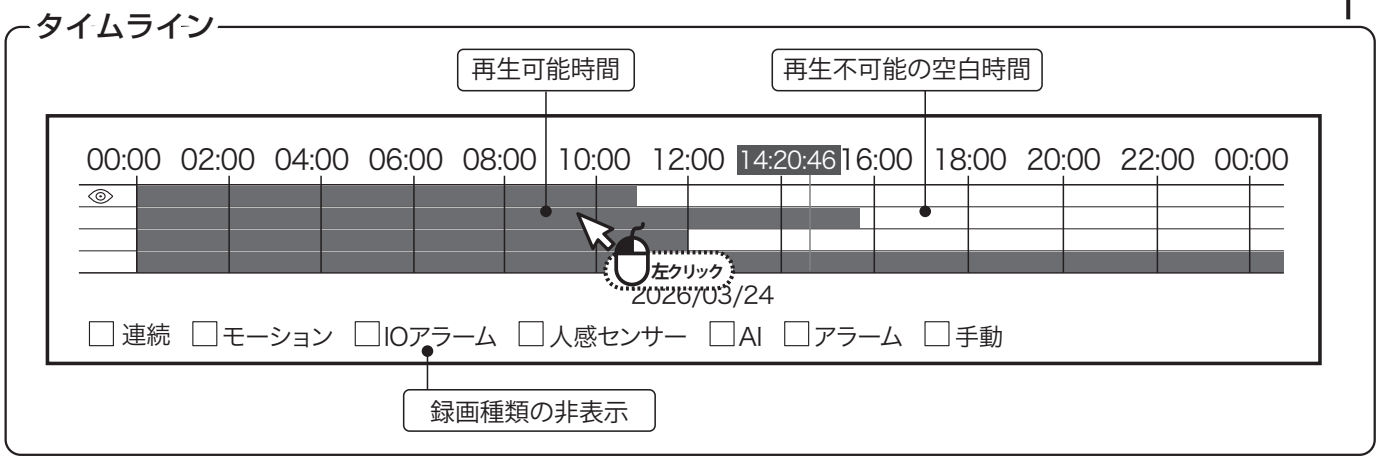
録画再生時、画面(①)で再生操作を行うツールバーで【再生】【停止】【コマ送り】など、様々な操作を行う事ができます。
画面(②)では再生時間を操作できるタイムラインで再生したい時間を 左クリック で操作します。




①再生ツールは、[再生] [一時停止] [早送り] [早戻し] [コマ送り]など、再生操作に使用するボタンがあります。



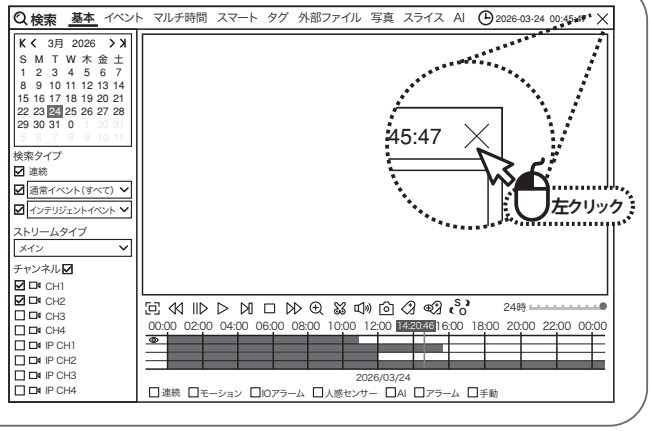

②タイムラインは、タイムライン上で 左クリック した時間にジャンプできるほか、録画種類の表示切換や、タイムラインの拡大・縮小ができます。




## 4

録画再生を終了し、ライブ画面に戻るには、画面右上にある【×】ボタンまたは、

録画再生画面で 右クリック し、【前に戻る】を選択すると戻ることが可能です。

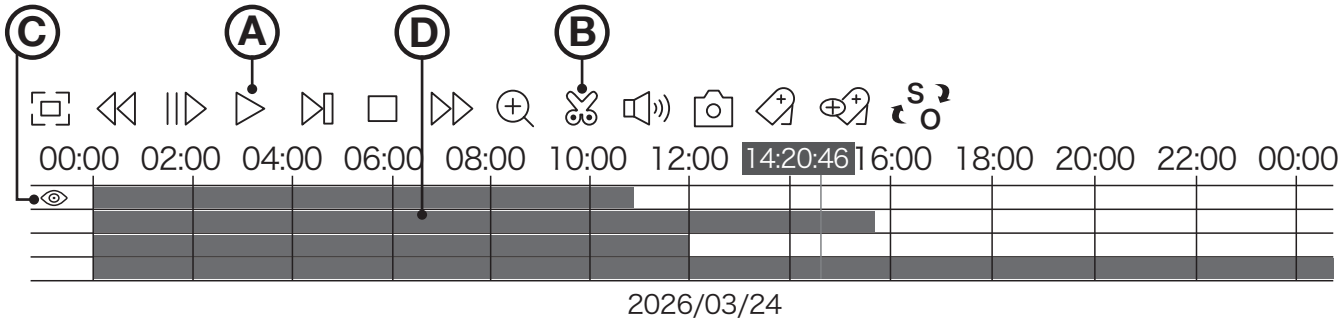



| 再生CH | 500万画素カメラ⇒2CH同時再生 ｜ 200万画素カメラ⇒4CH同時再生 |
|---|---|

# ビデオクリップ　バックアップ

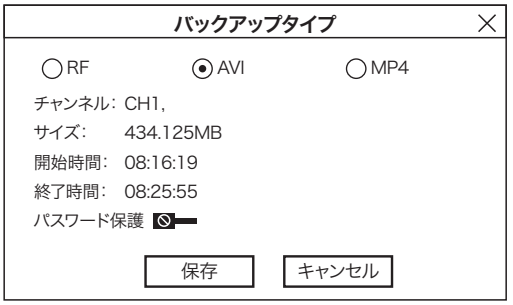
## 1

あらかじめバックアップしたい時間を記録してください。




1. USB フラッシュドライブをDVR に挿入します。
2. Ⓐ ビデオ録画の再生を開始する。
3. Ⓑ アイコンを 左クリック します。
4. Ⓒ ビデオクリップのバックアップを作成するチャンネルを確認してください。
5. Ⓓ ビデオクリップを開始するタイムラインにマウスカーソルを移動します。
6. マウスの左ボタンを押したまま、ビデオクリップを終了する
   タイムラインにドラッグします。

7. Ⓑ のアイコンが【 】アイコンに変わります。
   【 】を 左クリック し、保存します。
8. バックアップファイルのファイルタイプを選択し、
   [保存] 左クリック してビデオクリップを保存します。
   お使いのUSB ドライバにビデオクリップを保存するの
   に十分なスペースがあることを確認してください。



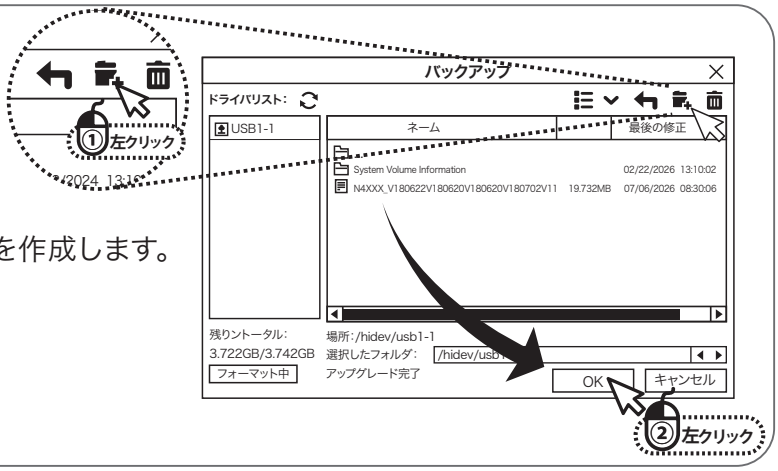

**AVIでの保存を推奨します。**

## 2

バックアップ画面がでますので保存先を指定
してください。
保存先フォルダーがない場合、

①【 】を 左クリック し、任意のフォルダー名を作成します。

②【OK】を 左クリック して開始します。
ウィンドウの下部にあるプログレスバーに、
バックアップの進行状況が表示されます。



# ログイン初期パスワードの変更

■ 本製品を操作する際にログインを行う初期パスワードを変更します。
セキュリティ上、初期パスワードを使用せず、必ず変更することをおすすめします。

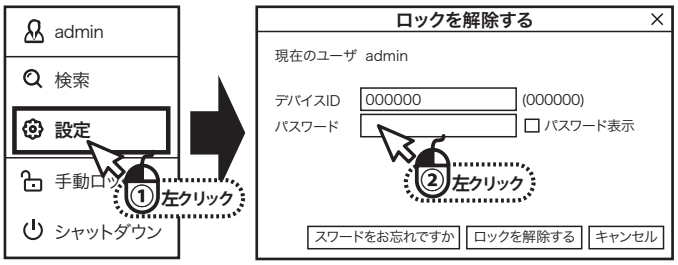
## 1

ライブ画面の状態から、マウスで各メニュー操作を行うとログイン認証画面が表示されます。

パスワードの入力欄を 左クリック して選択します。

初期パスワードは 【 wtwjapan 】ですので

【ロックを解除する】を 左クリック します。




## 2

①【マルチユーザー設定】

を 左クリック します。

②ユーザー編集の【 】

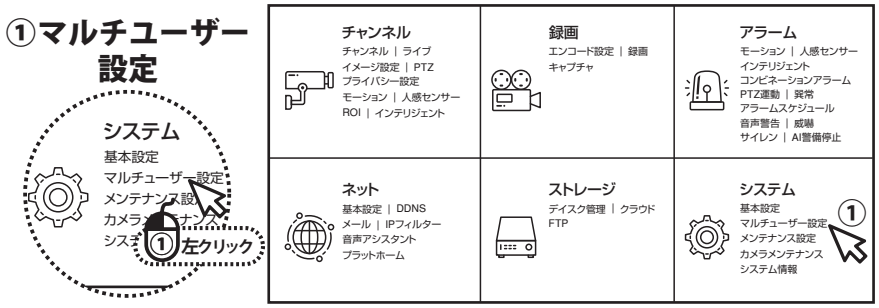
を 左クリック します。

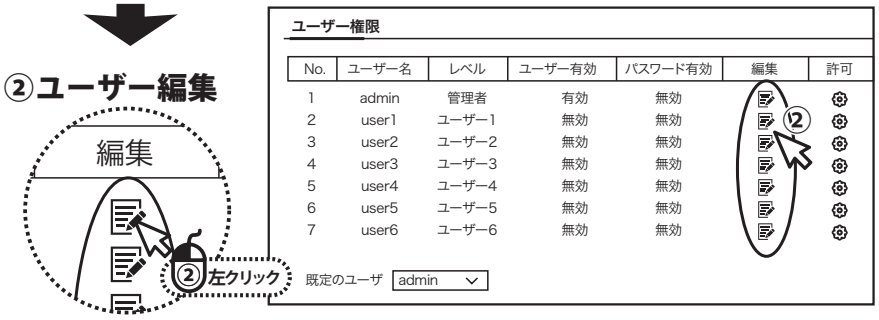
③新規のパスワードを打ち込みます。

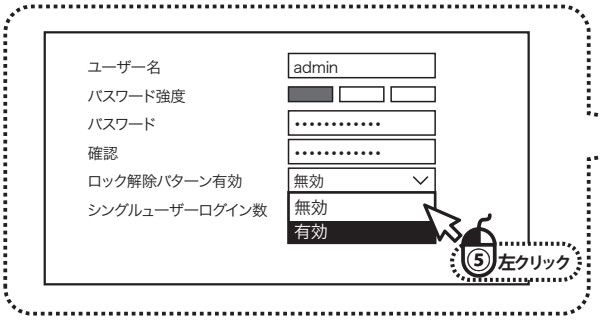
④確認の為もう一度打ち込みます。

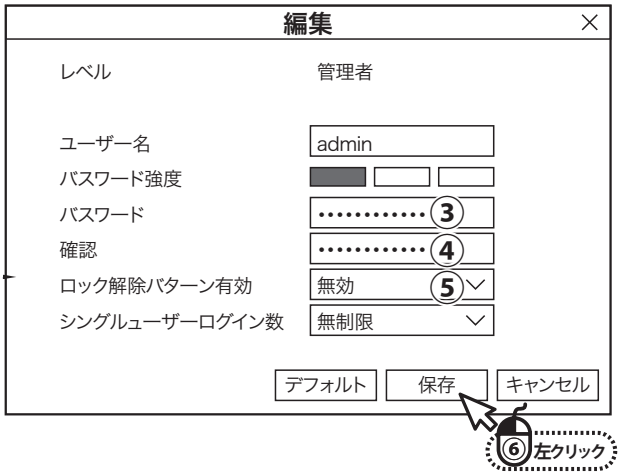
⑤パターンロック解除希望の場合
【有効】にします。

⑥【保存】を 左クリック してください。




**※注意※　変更した暗証番号は忘れないようにメモをとって保管してください。**
**初期設定手順P2で回復出来なければサポートセンターに送って頂き修理する必要があります。**

# 携帯電話監視

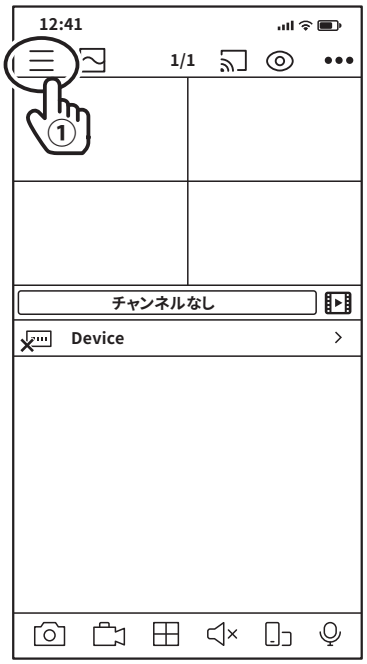
■本製品はスマートホン( iPhone, Android 搭載 )で監視できます。
スマートホン以外の端末では遠隔監視できません

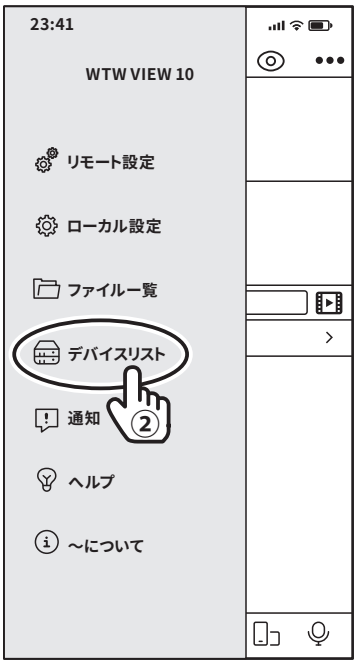
インストール
iPhone は【 APP STORE 】、Android 搭載は【 Playストア 】から【 WTW VIEW10 】を検索してください。
検索できたら　インストールしてください。
インストールが完了したら　ソフトを起動してください。

## 1

①【 ☰ 】をタップします。

②【デバイスリスト】をタップします。



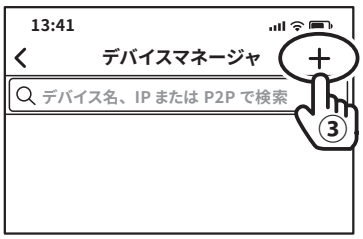



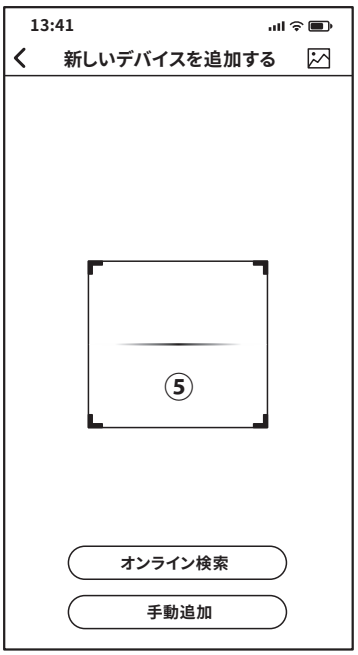

## 2

③【 ＋ 】をタップします。

④【カメラ/NVR/DVR】をタップします。

⑤【QR コード】をスキャンします。

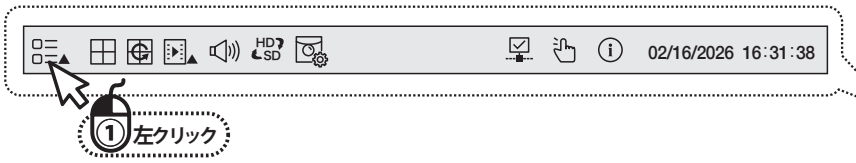


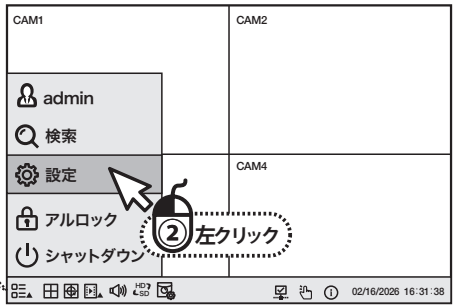


# QRコード表示方法

## 1

タスクメニューバーを 左クリック し、設定を 左クリック します。

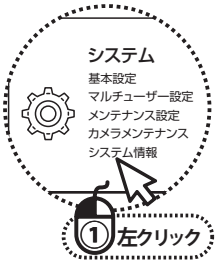


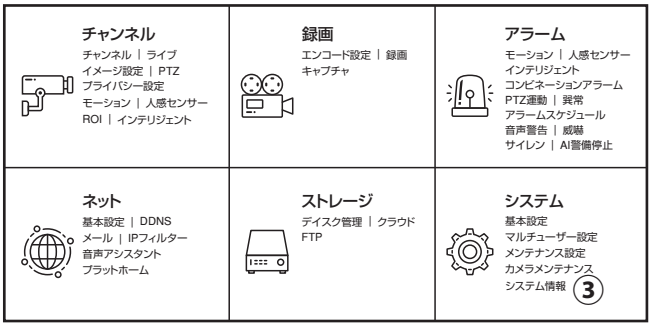




## 2

③【システム】の中の

【システム情報】を 左クリック し ます。

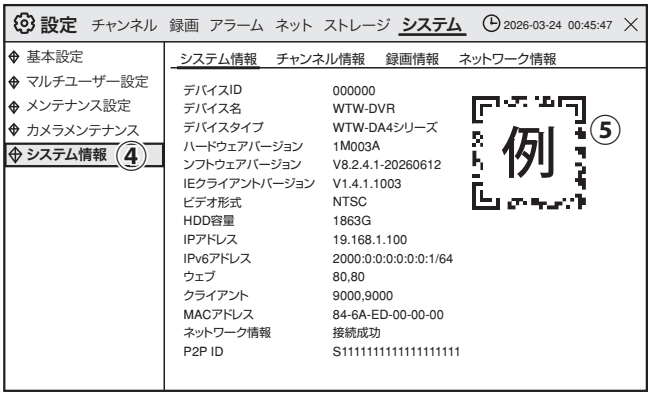


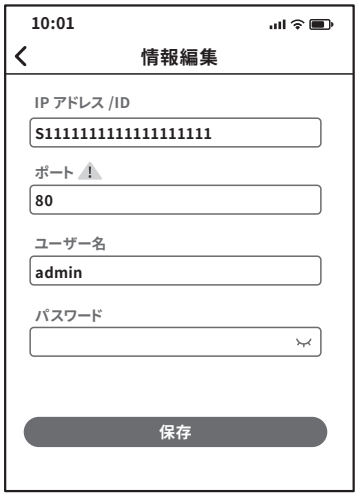

④左袖の【システム情報】を

左クリック します。

QRコードが表示されます。




⑤QRコードを読み込み、
パスワードを打ち込めば終了です。




**注意：初期パスワードは、【wtwjapan】ですが、セキュリティの強化の為、変更を強く推奨します。**

# ライブ画面を見る

①機器の登録が終了後、アプリを開くと、
リストが表示されていますのでタップすれば、
映像がでます。

携帯電話の説明詳細は、
こちらのQRコードから

# パソコンから遠隔監視する場合

**1**

下記の URL からパソコン専用のソフトをダウンロードし、パソコンへインストールします。

**https://wtw.support/article-categories/vms-pro/**

**2**

インストールが完了したらデスクトップに【WTW VMS】が追加されるので起動します。
起動後の使用方法に関しては下記のURLから簡単な説明書が確認出来ます。

**https://wtw.support/wtw/vms-pro-set-2/**

スマートフォンで確認する場合は左の QR コードからアクセス出来ます。

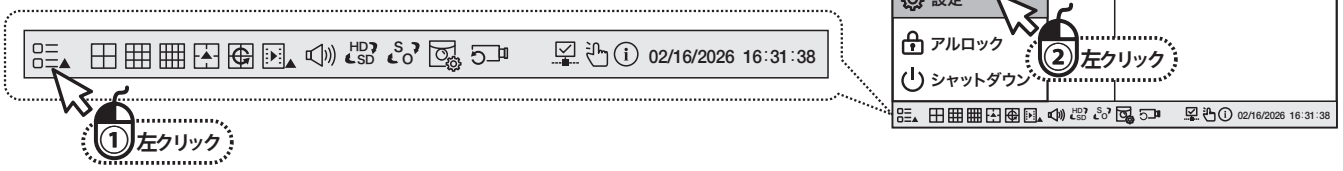
# 補足: IP カメラ接続方法

## 1

マウスのカーソルを画面下部に移動すると、タスクバーが表示します。

①スタートメニュー【 】を 左クリック し 、

②【設定】を 左クリック するとメニュー画面が表示されます。




## 2

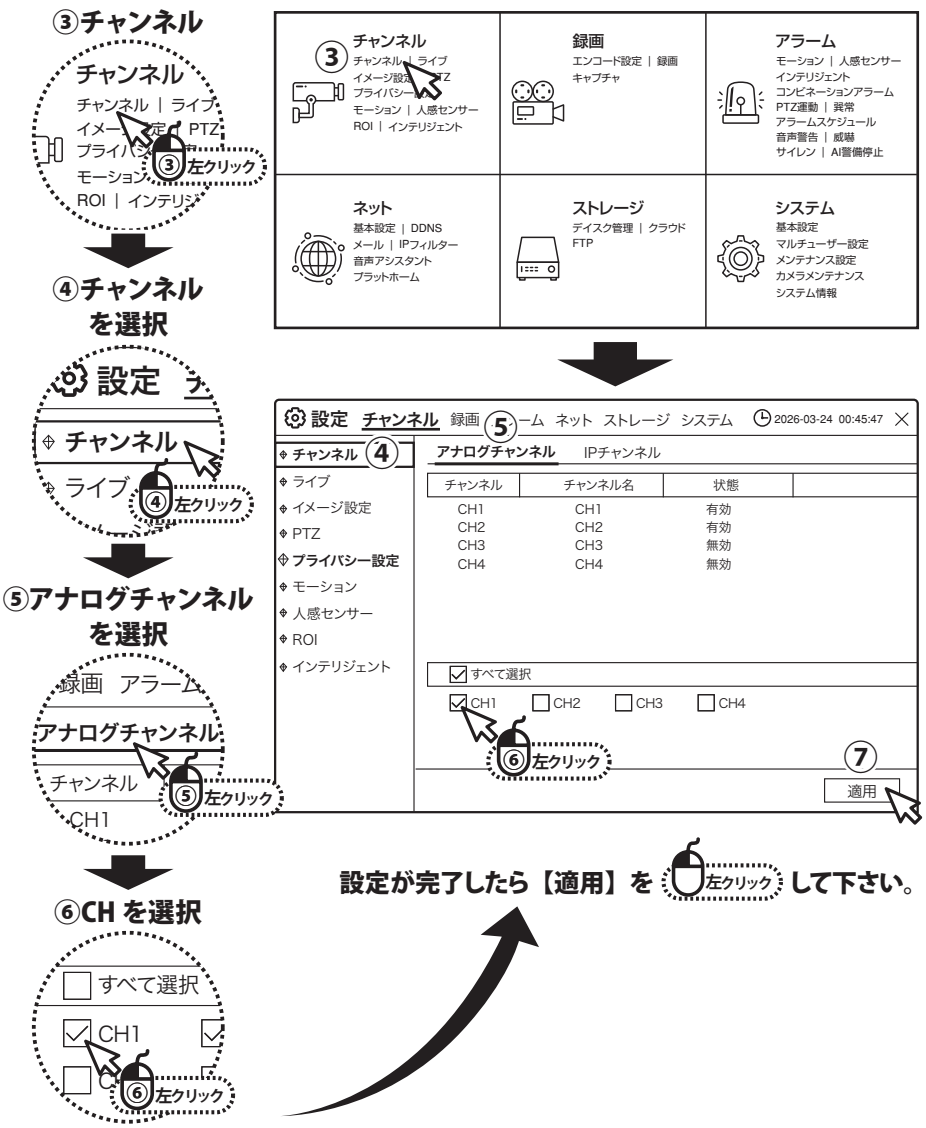
③【チャンネル】を 左クリック し、

④【チャンネル】を 左クリック し、

⑤【アナログチャンネル】を 左クリック し、

⑥下段のCHを無効にするとIPカメラの接続台数が増えます
CH数により、表示分割数も変わります。

⑦【適用】を 左クリック で保存します。



## 3

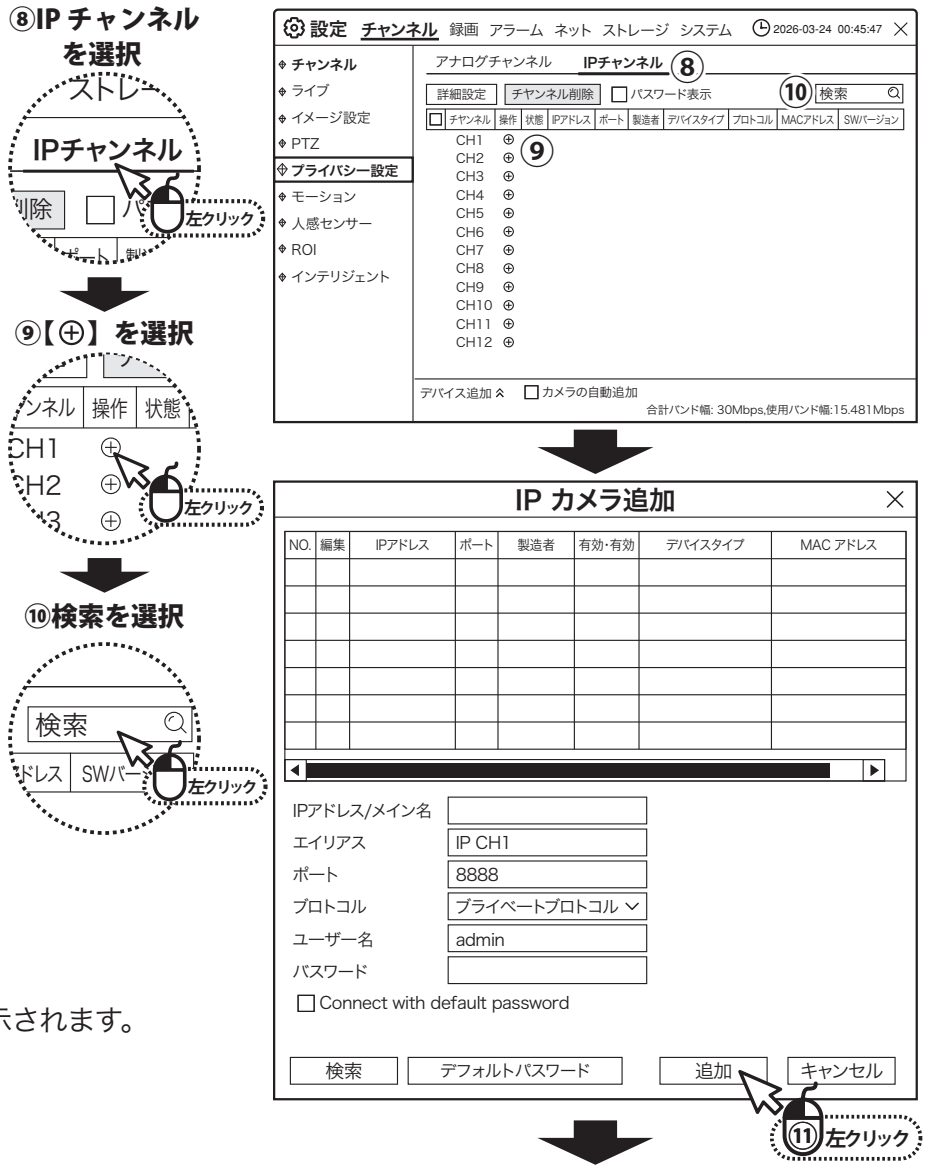
⑧【IP チャンネル】を 左クリック し、

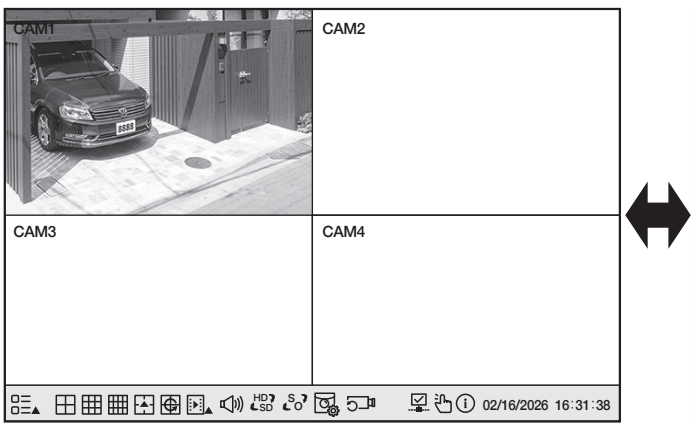
⑨【⊕】を 左クリック し、

⑩【検索】を 左クリック し、
カメラが検索されましたら、
選択し、
初期パスワード【admin123.】
もしくは
【Connect with default
passwoed】にチェックを入れ、

⑪【追加】を 左クリック します。

カメラを認識すると映像が表示されます。




### 補足2

**アナログカメラの接続数によりIPカメラの接続が制限されます。また、IPカメラの解像も影響します。**
**アナログカメラ4台有効の場合、IPカメラは、200万画素2台までになります。**

補足

## 機械ビジョン顔認識アルゴリズム利用規約

当社の製品(機械ビジョンを活用したインテリジェント映像機器、関連ソフトウェアプラットフォーム、API コンポーネント等。以下「本製品」といいます。)をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品は、お客様(以下「お客様」といいます。)の特定のニーズに基づいてご提供しております。

本製品には顔認識アルゴリズムが搭載されており、生体情報などの細心の注意を払う必要のある個人情報の処理を含むため、その機能や使用上の注意点を明確にすることを目的として、本「機械ビジョン顔認識アルゴリズム利用規約」(以下「本規約」といいます。)を定めています。

お客様は、顔認識アルゴリズム又はその機能の有効化、起動、導入(以下、総称して「使用」といいます。)を任意で選択できます。使用を決定される前に、本規約をよくお読みください。特に太字で明示された条項にご注意ください。実際に本機能を使用するか、「同意する」を選択された時点で、本規約に同意したものとみなします。

1. 映像機器は、特定の条件下及び一定の時間・空間の範囲において実際の活動を記録するものであるため、お客様は、本製品の使用にあたり、適用されるすべての法律及び規制を遵守し、関係者と締結した契約や声明を履行し、国際条約、社会倫理、公序良俗を尊重し、他の組織や個人の合法的な権利・利益(プライバシー権、肖像権、個人情報保護の権利等)を侵害しないよう理解し、確認するものとします。
2. お客様は、本製品の使用中にお客様自身が処理するすべてのデータ及び個人情報(生体情報を含む)について、適用されるすべての法律及び規制を満たしていること、製品の使用に関連するデータ及び個人情報の取り扱いについて、関係者、一般市民、規制当局に十分に通知すること、データ及び個人情報の取扱いに関する法的根拠(関係者から法的に個別の同意を得ることを含む)を有することなど、法的義務を実際に履行していることを理解し、確認するものとします。
3. 当社はあくまで本製品を提供するのみであり、お客様から法的に委託されない限り、当社が製品を通じて取得される映像、画像、個人情報等のデータにアクセス、収集、保存することはないことを理解し、確認するものとします。
4. 映像機器の使用により生成されるデータには、権利保護、価値提供、その他利害関係者のニーズが伴うことから、製品の不正侵入防止、ネットワークセキュリティ、データセキュリティの確保は極めて重要です。
   お客様は、本製品のユーザー、ネットワーク運営者、又はデータ処理者として、法律に基づき合理的かつ必要な措置を講じ、データの漏洩、不適切な開示、違法利用を防ぐ責任があることを理解し、確認するものとします。
5. 製品の使用目的や範囲はお客様の判断で決定されるものであり、当社(製造者)はその使用対象や方法、内容を管理することができず、使用行為の正当性・正確性・完全性・真実性・品質を保証することもできません。
   そのため、お客様はご自身の行為に関する法令遵守義務を単独で負うものとします。
   また、本製品の提供及び本規約のいかなる条項も、お客様の行為に対して当社が法的適合性を保証するものではなく、便宜を図るものでもないことをご理解ください。
6. 当社の製品は、現行の法律・規制、技術、その他の条件に基づいて提供されています。もし、将来的に適用される法律や規制により、以下のいずれかに重大な影響が及ぶ場合、当社は、一方的に該当するアルゴリズム・機能・製品の提供を即時終了することができ、できる限り速やかに公式ルートで通知を行います。この場合、当社はこれを契約違反とはみなさず、お客様に対して責任を負いません。
   (1) 製品の一部またはすべての機能の提供
   (2) 当社がこれらの機能を法的に提供する能力
7. お客様は、本製品の使用に起因して苦情、請求、罰金、訴訟、その他の紛争が発生した場合、お客様がその処理に責任を負い、すべての責任を負うとともに、当社がこれによって生じるいかなる損失または損害についても免責されることを理解し、確認するものとします。当社がお客様に起因する責任を負う場合、お客様はその影響を排除し、当社にすべての損失を補償するものとします。
8. お客様は、当社が本契約を随時更新または変更する権利を留保することを理解し、確認するものとします。関連する更新に同意しない場合は、直ちに製品の使用を中止してください。そうでない場合は、更新された内容に同意したものとみなされます。

## 凡例一覧

**株式会社 塚本無線**

〒510-0303
三重県津市河芸町東千里 1060
TEL ：050-1752-8000
FAX ：059-245-6999
Https://wtw.jp
E-mail:support@wtw.jp


Korea Factory 2008.4

メモ


※弊社の製品で、機器の故障や誤作動、あるいは万が一が発生した損害及び逸失利益に関し、弊社及び販売店は一切その責任を負いかねますので予めご了承願います。
※弊社の製品で、外観及び仕様は予期無く変更する場合があります。
※特殊な環境（振動のある場所・粉塵が多い場所・高温/低温/多湿な場所など、）でご使用される場合は、別途弊社までお問い合わせ願います。